

2018 Study Abroad

Challenge
Your
World



留学ガイドブック

今だから出来る事をしよう。

日本大学国際関係学部・日本大学短期大学部(三島校舎)

はじめに

「留学」とは単なる語学の習得のみでなく、その国の歴史や文化・風土を肌で感じ、その世界に飛び込んでいくことです。そこで得たものは人生での大きな経験となり、人間力の向上に大いに役立つものです。留学のために半年から1年という期間を確保することができるのも、この学生時代しかないのではないのでしょうか。是非皆さんには積極的に留学にチャレンジし、海外の大学で大いに学び、視野を広げ、帰国後もその貴重な留学経験を社会でしっかりと生かしてほしいと願っています。

本学部では留学支援のための国際交流プログラムを用意しています。海外の大学等と覚書、合意書を取り交わし、学術や文化の交流を行い、1年間の交換留学をはじめ、半年間の中期留学も実施しています。休学することなく留学し、4年間で卒業するための単位認定制度もあります。

また、約1か月間の短期海外語学研修プログラムや、日本や日本文化等を海外の小中学校で紹介する約2か月間のティーチング・インターンシップ・プログラム（TIP）もありますので、目標に応じて参加してみてください。

国際教育センター

国際教育センター(C.I.E.L.D(Center for International Education and Language Development))では、留学相談の窓口として次のようなサポートを実施しています。

- 本学部生を対象とした、派遣交換留学、中期留学、認定留学、短期海外語学研修、ティーチング・インターンシップ・プログラム（TIP）等の募集、手続き等のサポート
- 海外提携校等からの受入れ交換留学生のサポート
- 本学部生を対象とした TOEFL-ITP®、TOEIC®Listening&Reading IP テストの受付、実施

場 所：本館1階

窓口業務取扱時間：月～金曜日 9時～17時 土曜日 9時～13時

目次

日本大学国際関係学部の留学制度 / ユニークなプログラム	1
プログラムの選び方 / プログラム一覧	2
留学に関する Q&A / 留学生帰国後アンケート結果	3
奨学金について / 単位について	4
TOEFL® テスト	5
自分に合うプログラムを探してみよう	6
留学に出発するまでの6ステップ	7
平成30年度 海外留学関連説明会・募集年間予定	8
日本大学海外学術交流提携校 / 国際関係学部海外学術交流提携校	9
◆派遣交換留学	10
◆中期留学	16
◆認定留学	19
◆ダブル・ディグリー・プログラム	22
◆短期海外語学研修	23
◆ハワイ大学 夏期英語集中講座	27
◆ティーチング・インターンシップ・プログラム（TIP）	28
教員の交流	31

日本大学国際関係学部留学制度

留学しても4年間で卒業

通算2年を上限として、休学することなく学部の承認を得て留学することができます。留学期間は修業年数に算入できるので、単位等の卒業要件を全て満たすことができれば、最短4年での卒業が可能です。（ニューヨーク州立ストーニーブルック大学ダブル・ディグリー・プログラムは最短で4年半）その他、休学をして留学する方法もありますが、休学期間は修業年数に算入されませんので、卒業時期は遅れることになり、単位認定も対象外となるので注意が必要です。

留学にチャレンジしやすい費用

留学期間中の学費は、1年間の場合12万円、半年間の場合6万円の留学生在籍料のみとなります。

豊富な留学先、選べる留学期間

最大2年間の長期留学から、夏休みや春休みを利用して参加できる短期海外語学研修まで、自分に合ったプログラムを選ぶことができます。また、国際関係学部が主催するプログラムだけでなく、日本大学本部が主催するプログラムにも参加することができます。

どの留学
プログラム
にしよう



ユニークなプログラム

ティーチング・インターンシップ・プログラム (TIP)

海外の小中高校で、日本語や日本文化を教えるプログラムです。最長で約半年間の事前講習のあと、約2か月の現地実習を行います。教員・児童・生徒たち・ホストファミリーとの交流により、教育体験と生活体験の双方から言語運用能力とコミュニケーション能力を養うことができます。教員志望者以外でも参加できます。

中期留学

約半年間の留学ですが、充実した中身で人気の留学プログラムです。最大の特徴は語学だけでなく教養科目も含まれる履修内容です。学生ビザの取得や渡航手続き、学生寮の手配は大学が行います。留学先で修得した科目を本学部の科目に認定しやすいのも特徴です。

ハワイ大学夏期英語集中講座

夏休み中、国際関係学部のキャンパスにハワイ大学から講師と学生アシスタントを招いて行う2週間の英語集中講座です。講座内容はハワイ大学で行われているものとほぼ同じで、修了式ではハワイ大学からの修了証書も授与されます。



ティーチング・インターンシップ・プログラム



セント・ノーバート・カレッジ中期留学

プログラムの選び方

目的

語学習得が目的の場合は、特に参加資格はありません。海外の大学で正規課程科目を受講したい場合は、語学力や学業成績の基準を満たす必要があります。基準の内容や難易度はプログラムによって異なります。目的を達成するためにどのくらいの期間が必要か考えましょう。



外国語を学ぶのか、外国語で学ぶのか

場所

留学先の都市や国は留学プログラムを選ぶ上で重要です。自分の希望する国や都市がプログラムにない場合は、日本大学の提携校を探してみましょう。提携校の付属機関であれば、単位認定が認められる認定留学という制度も利用可能です。

情報収集

留学先を決める前にできるだけ多くの情報を集めましょう。留学アドバイザーの先生はもちろん、友達や先輩に経験者がいれば話を聞いてみるのも良いでしょう。重要なのはできるだけ多くの情報を集めることです。国際教育センターでは皆さんの効率の良い情報収集をサポートします。

プログラム一覧

	派遣交換留学		中期留学	認定留学	ダブル・ディグリー・プログラム	短期海外語学研修	ハワイ大学 夏期英語 集中講座	ティーチング・ インターンシップ・ プログラム (TIP)
	学部	本部						
掲載ページ	10	13	16	19	22	23	27	28
期 間	1 年	1 年	半年	半年～2年	2 年～	2～4週間	2 週間	2 か月 (事前研修半年)
派遣先学校数	11校 ※1	29校	3 校	—	2 校	8 校	—	8 校
人数/校	1～2 名	1～2 名	10～20名	—	若干名	10～30名	45名	1～2 名
言語	英、独、中 西、韓 インドネシア	英、独、仏 中、韓	英、中	—	英、中	英、独、仏 中、西	英	英 モンゴル
単位認定	○	○	○	△ ※2	○	○	○	○

※1 ISEP加盟校を除く。

※2 単位認定についてはP4参照。

留学に関する Q&A

Q 「留学するには高い語学力が必要ですか？」

A 留学するには、その地域の語学力が必要です。どの程度の語学力が必要になるかはプログラムや留学先によって異なります。例えば米国を中心とした英語圏に留学する場合、TOEFL® のスコアが必要です。中期留学では、学内で受験できるTOEFL-ITP® 400点以上が必要です。学部派遣交換では、500点以上又は学外で受験するTOEFL-iBT® のスコアが必要となります。英語圏以外の地域でも、学部派遣交換留学に応募する場合、高い語学力が必要です。早めに対策を立て、繰り返し受験することで目標となる語学力をクリアしましょう。

Q 「留学は1年以上でないと力がつかないと聞きました。」

A 留学を通じて身につける語学力は、授業以外の時間を含めた毎日の過ごし方によって決まります。たとえ1年間の留学でも授業以外は自室にこもっているようであれば、外国語を実践する機会を失い、語学力は身につけません。しかし、たとえ2週間の短期研修であっても会話する機会を求めて積極的に行動すれば、十分な成果を得られるはずです。

Q 「3年次に留学すると就職活動に影響がありますか？」

A 3年次の留学は、スケジュールの上で就職活動に影響が出ることは確かです。しかし、留学前の準備に加え、留学先でも情報収集に努めれば、デメリットを最小限に抑えることは可能です。留学中に学ぶべきこと、取り組むべきことを事前に設定し、留学中でなければできない経験を積み自分自身の成長に繋げましょう。留学経験は就職活動においても武器となります。就職指導課では国際教育センターと協力して留学する学生のサポートを行っています。

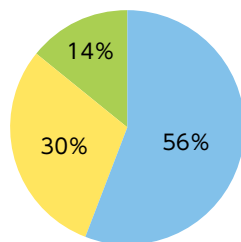
Q 「日本人がいない場所でないと語学力が伸びないと聞きました。」

A 日本語を話す相手がいないければ日本語を話す心配はありませんが、外国語を積極的に使おうとする意志がなければ、たとえ相手が外国人でも結果は変わらないでしょう。そもそも、日本人が1人もいない留学先を見つけるのは容易ではありません。どのような環境に置かれても目的意識をしっかりと持つことが必要です。

留学生帰国後アンケート結果

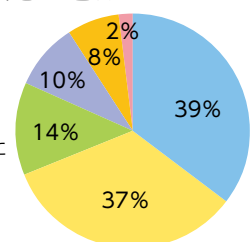
① 留学は有意義でしたか？

- とても有意義だった
- 有意義だった
- どちらかと言えば有意義だった

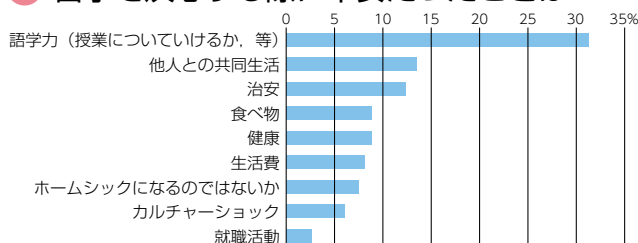


② 留学してもっともよかったことは？

- 語学力が向上した
- 物の見方、考え方が変わった
- 自分に自信がついた
- 人生や大学生活の目標が見つかった
- 友達が出来た
- その他

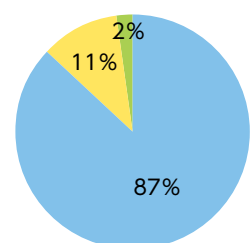


③ 留学を決心する際に不安だったことは？



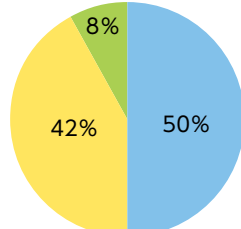
④ 留学期間中に身の危険を感じたことがありますか？

- 危険を感じたことはなかった
- 回数は少なかったが危険を感じたことはあった
- 実際に危険な場面に遭遇した



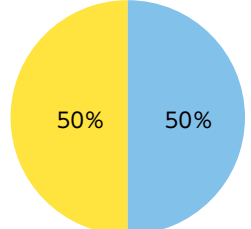
⑤ 留学は就職活動にどのような影響を与えますか？

- プラスの影響
- プラスマイナス両面だがプラス面が大きい
- プラスマイナス両面だがマイナス面が大きい



⑥ 後輩へ留学を勧めますか？

- 大いに勧める
- 勧める



奨学金について

国際関係学部で実施している留学プログラムに参加する学生の全てまたは成績上位者に各種奨学金を給付しています。

日本大学三島後援会 海外交流奨学金

日本大学三島後援会会則に基づき、学生の海外交流（留学）に関して経済的援助事業を行うことを目的とした奨学金です。日本大学国際関係学部（大学院を含む）及び日本大学短期大学部（三島校舎）に在籍する学生で、国際関係学部の提携校である海外の大学及び教育機関に派遣する留学生へ給付します。詳細については、国際教育センターへお問い合わせください。

対象プログラム

学部派遣交換留学／中期留学／ダブル・ディグリー・プログラム／ティーチング・インターンシップ・プログラム（TIP）

日本大学国際関係学部柳川海外奨学金（第1種）

日本大学名誉教授柳川三郎先生の寄付金を基金とした奨学金で、主としてドイツにおいて研究・研修を行う者に対する支援を目的とし、提携校のヨハネス・グーテンベルク大学への派遣交換留学生選抜試験に合格した学生へ給付します。留学プログラムの募集概要等については国際教育センターへ、奨学金の詳細については学生課へお問い合わせください。※日本大学三島後援会海外交流奨学金との併用はできません。

対象プログラム

ヨハネス・グーテンベルク大学学部派遣交換留学

単位について

本学部では、留学や海外研修を終えた後、その成果として単位認定をすることができます。単位認定をするには、単位申請可能な条件を満たす必要があります。

短期海外語学研修／ハワイ大学夏期英語集中講座

履修登録を行い、プログラムを修了すれば、国際関係学部「国際交流（外国語実習）」、短期大学部（三島校舎）「海外語学実習」が認定されます。

ティーチング・インターンシップ・プログラム（TIP）

履修登録を行い、事前講習と現地実習を修了すれば「ティーチング・インターンシップ」が認定されます。

中期留学

単位認定読替表に基づき、留学先で修得した科目と時間数を本学部の科目に置き換えて認定することができます。

派遣交換留学／ダブル・ディグリー・プログラム

留学中に修得した授業科目の単位については、その科目の講義内容、履修時間数、成績等を勘案し、学部の承認を経て本学部の修得単位として認定されます。

認定留学

外国の大学で修得した授業科目の単位認定は、成績証明書、時間数を示す書類、シラバス、授業での成果等を基に認定科目と単位数を判断します。単位認定の対象となる教育機関は以下のとおりです。

- ①日本大学本部及び日本大学国際関係学部・短期大学部（三島校舎）と学術協定を結んだ大学、並びに海外における正規の高等教育機関で学位授与権を有する大学。
- ②日本大学本部及び日本大学国際関係学部・短期大学部（三島校舎）と学術協定を結んだ大学に付属する教育機関、並びにSAF（Study Abroad Foundation）の加盟大学に付属する教育機関。

※日本大学本部及び日本大学国際関係学部・短期大学部（三島校舎）と学術協定を結んだ大学は、P 9「日本大学海外学術交流提携校」に記載しています。

TOEFL® テスト

TOEFL® (Test of English as a Foreign Language) は、主に英語圏の大学・大学院が英語を母国語としない学生の入学要件として求めているテストです。TOEFL-ITP® は、TOEFL® の作成元である ETS (Educational Testing Service) が提供する TOEFL® の団体向けテストプログラム (TOEFL® 模擬試験) です。

TOEFL-ITP® のスコアは公式なものではありませんが、出題形式や採点方法は従来のテストに準じており、学生の英語力判定に有効なだけでなく、本学部が実施する英語圏の各留学プログラムに参加するためにも必要となります。

本学部では、TOEFL-ITP® を年間 6 回実施しています。目標に向けた早めの準備、計画的な受験をしましょう。

TOEFL-ITP® 平成30年度スケジュール

実 施 日	申 込 期 間
6 / 9 (土)	5 / 10 (木) ~ 5 / 17 (木)
7 / 14 (土)	6 / 14 (木) ~ 6 / 21 (木)
9 / 22 (土)	7 / 19 (木) ~ 7 / 26 (木)
11 / 24 (土)	10 / 22 (月) ~ 11 / 1 (木)
12 / 15 (土)	11 / 14 (水) ~ 11 / 21 (水)
3 / 9 (土)	1 / 17 (木) ~ 1 / 24 (木)

※上記日程は変更となる場合があります。

会場：日本大学国際関係学部

申込場所：国際教育センター（本館 1 階）

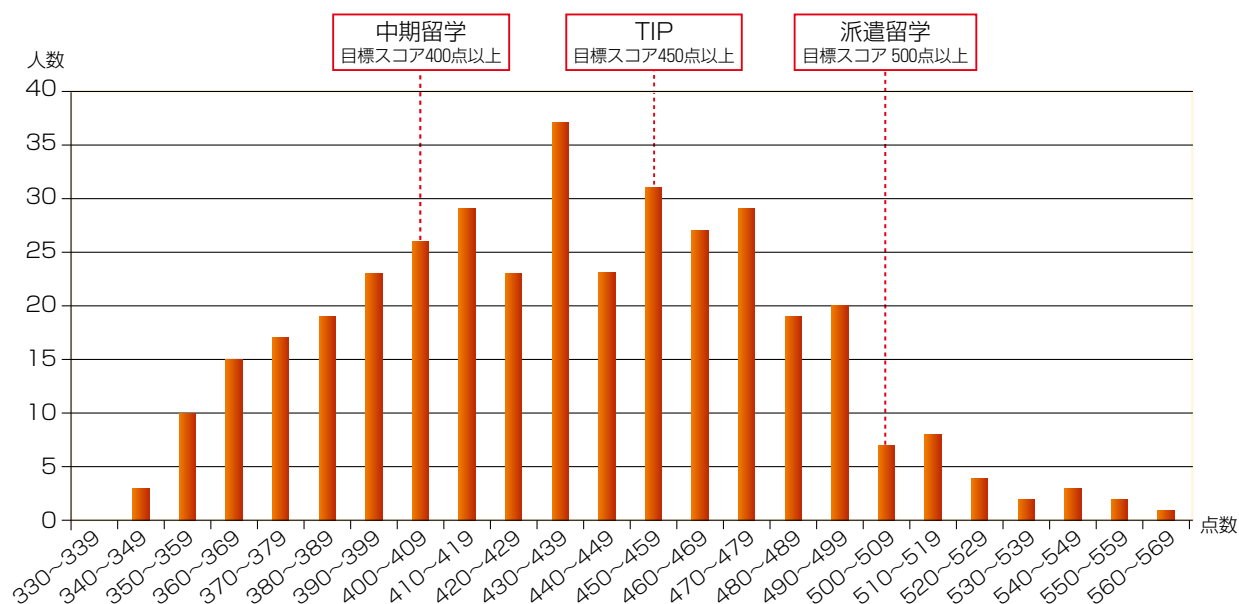
TOEFL® 説明会

TOEFL® について詳しく知りたいという学生のために説明会を実施しています。

日程等の詳細は、UNIVERSAL PASSPORT または国際教育センター掲示板で確認してください。

TOEFL-ITP® スコア

平成29年 6 月から12月に本学部で実施した 4 回分のデータです。



※人数は実数です。

自分に合うプログラムを探してみよう



スタート あなたが海外でやってみたいことは？

海外で子供たちに日本について教えたい

海外で語学を中心に学びたい

海外で正規課程科目を中心に学びたい

YES

語学を学びたいが、いきなり海外はちょっと不安

NO

語学力／学業成績には絶対的な自信がある

**ハワイ大学
夏期英語
集中講座**

三島でハワイ大学の授業を受けよう！

P27

YES

春休み／夏休み期間内に行きたい

NO

語学力にはある程度自信がある

YES

できれば語学以外も学んでみたい

NO

YES



YES

1 か月以上を希望

NO

**ティーチング・
インターンシップ・
プログラム (TIP)**

海外で子供たちに日本を教える

P28

**短期海外
語学研修**

休みを利用して海外で語学力UP

P23

**ダブル・
ディグリー・
プログラム**

2つの学位を目指す最難関プログラム

P22

YES

2つの学位取得を目指したい

NO

参加資格が厳しくなければ語学以外にも挑戦したい

NO



認定留学

自分の決める語学留学

P19

YES

6 か月以上希望

NO

中期留学

語学だけでなく教養科目も学べる

P16

YES



派遣交換留学

難関を突破して現地の学生と学ぶ

P10

留学に出発するまでの



Step



ステップ



ステップ1 情報収集

プログラムごとに行われる**募集説明会**では、プログラムの概要、出発から帰国までの大まかな流れについて説明します。留学生ブログでは、実際に留学している先輩が現地の様子を更新しています。授業や現地の生活が分かるので読んでみてください。留学アドバイザーの先生や経験者、先輩から話を聞き情報を集めましょう。

ステップ2 留学相談

国際教育センターでアドバイスを受ける事ができるほか、留学先ごとの資料を閲覧できます。また、**留学アドバイザー**の先生からは、留学した際の履修計画など学習面についてのアドバイスを受ける事ができます。さらに、留学中、留学後の就職活動については、**就職指導課**がサポートしています。留学経験者向けの就職説明会にも参加しましょう。

ステップ3 参加資格のクリア

参加を希望する留学プログラムに語学力や学業成績に関する参加資格がある場合は、すぐに準備を始めましょう。その際、参加資格をクリアしたのに申込期日に間に合わなかった、ということのないように学習計画を立てることが大切です。なお、TOEFL®などの語学資格試験は繰り返し受験することで、ある程度のスコアアップを期待できます。語学の授業や図書館の参考書、問題集を活用して早めに準備を始めましょう。

ステップ4 参加申込み/選考

参加資格をクリアしたら参加の申込みをしましょう。申込み方法は、募集説明会や国際教育センター窓口などで確認できます。申込書類には取り寄せに時間がかかるものがあるので注意が必要です。なお、派遣交換留学やティーチング・インターンシップ・プログラム（TIP）のように申込書類提出後に選考試験（書類・面接選考）を伴うプログラムもあります。

ステップ5 入学・渡航手続き

留学先が決まったら入学申請や航空券、入国ビザの準備を進めます。短期海外語学研修や中期留学のように大学が手続きをサポートするプログラムもあれば、派遣交換留学や認定留学、ティーチング・インターンシップ・プログラム（TIP）のように自分で手続きをしなければならないプログラムもあります。なお、帰国後の単位認定が必要な皆さんは、**単位認定説明会**に必ず参加してください。

ステップ6 出発

留学予定者向けに開催される**海外危機管理セミナー**に参加するなど、出発日までに現地の情報を収集しておきましょう。国際教育センターでは皆さんの留学中のサポートも行っていますが、留学先で困ったことが起きたら、まずは留学先のスタッフに相談しましょう。また、留学中のゼミ入室手続きは国際研究室、就職活動に関する相談は就職指導課がそれぞれサポートしています。

平成30年度 海外留学関連説明会・募集年間予定

留学プログラムに参加したいと思ったら、まずは説明会に参加してみましょう。国際教育センターでは、留学プログラムの説明会をはじめ、TOEFL® 説明会、海外危機管理セミナー等を実施しています。説明会では、応募方法などプログラム内容の詳しい説明や資料配布を行っています。

4月	4月4日	海外留学ガイダンス
	上旬～	各種説明会 (学部派遣交換留学(韓国)、英語圏中期留学、ティーチング・インターンシップ・プログラム(TIP)、短期海外語学研修、認定留学)
	中旬	平成30年度英語圏ティーチング・インターンシップ・プログラム(TIP) 出願締切
	下旬	ハワイ大学夏期英語集中講座説明会
5月	中旬	英語圏中期留学応募締切 短期海外語学研修応募締切 ハワイ大学夏期英語集中講座応募締切 TOEFL® 説明会
6月	上旬	学部派遣交換留学出願締切(韓国)
7月	上旬	海外危機管理セミナー
	～中旬	認定留学説明会
9月	下旬～	学部派遣交換留学(秋募集)説明会
10月	～上旬	
	上旬	北京大学中期留学説明会 認定留学説明会 モンゴル・ティーチング・インターンシップ・プログラム(TIP) 説明会 夏期英語圏ティーチング・インターンシップ・プログラム(TIP) 説明会
	中旬	短期海外語学研修応募締切(TIEC、ハワイ) TOEFL® 説明会
	下旬	北京大学中期留学応募締切
11月	上旬	学部派遣交換留学(秋募集)出願締切(英語圏、ドイツ、中国語圏、スペイン語圏) 夏期英語圏ティーチング・インターンシップ・プログラム(TIP) 出願締切
	中旬	モンゴル・ティーチング・インターンシップ・プログラム(TIP) 出願締切
	下旬	英語圏中期留学説明会
12月	上旬	平成31年度英語圏ティーチング・インターンシップ・プログラム(TIP) 説明会
	中旬	海外危機管理セミナー

※上記予定は変更となる場合があります。各説明会等の開催日時は、UNIVERSAL PASSPORT や学内掲示板で必ず確認をしてください。

日本大学海外学術交流提携校（2018年4月現在）

日本大学では、海外の主要な大学と学術交流協定を締結し、教職員の交流、共同研究の計画実行、留学生の交換、学生の短期研修、学術・文化の交流を行っています。

オーストリア	クレムス応用科学大学
オーストラリア	マッコーリ大学 キーンズランド大学 ニューカッスル大学
ブラジル	サンパウロ大学
イギリス	ケンブリッジ大学
カナダ	トロント大学
中国	成都大熊猫繁育研究基地 中国管理科学学会 中国伝媒大学 福建師範大学 福建省富閩基金会及び福建省対外友好協会 遼寧大学 北京大学 遼寧省人民政府 山東大学 新疆医科大学 鄭州大学 香港教育学院
デンマーク	オーフス大学
フィンランド	ラッペンランタ大学
フランス	アヴィニョン大学
ドイツ	ベルリン自由大学 ヨハネス・グーテンベルク大学
ガーナ	ガーナ大学
アイスランド	ビフロスト大学
アイルランド	メイヌース大学
韓国	高麗大学校 慶熙大学校 延世大学校
ロシア	モスクワ国立国際関係大学 ロシア科学アカデミー
シンガポール	南洋理工大学
スペイン	マドリード・コンプルテンセ大学 バリャドリード大学
スウェーデン	ストックホルム大学
スイス	北西スイス応用科学・芸術大学
台湾	国立中興大学 国立台湾大学 国立政治大学
アメリカ	アラバマ大学バーミングハム ウェスタンミシガン大学 ウェストアラバマ大学 エリザベスタウン・カレッジ オレゴン大学 カリフォルニア大学 ケント州立大学 サンタバーバラ校 ジョージ・メイソン大学 ハワイ大学マノア校 ワシントン州立大学

国際関係学部海外学術交流提携校（2018年4月現在）

国際関係学部では、海外の大学と覚書・合意書を取り交わし、交換留学生やインターンの派遣、学術・文化の交流を行っています。

オーストラリア	サンシャインコースト大学 マッコーリ大学
中国	河南大学経済学院 同済大学外国語学院 北京大学国際関係学院
コロンビア	ノルテ大学
フランス	西カトリック大学 フランス経済商科大学
ドイツ	ヨハネス・グーテンベルク大学
インド	ゴア大学
インドネシア	インドネシア教育大学
韓国	蔚山大学校国際教育部 韓国カトリック大学校 慶熙大学校国際・経営学部 崇實大学校 世宗大学校 東国大学校 白石大学校・白石文化大学校
フィリピン	デ・ラ・サール大学教養学部
スペイン	サラマンカ大学 バリャドリード大学
タイ	アサンブション大学
台湾	静宜大学
アメリカ	イリノイ州立大学 セント・ノーバート・カレッジ フェリシアン大学 ニューヨーク州立ストーニーブルック大学

※認定留学先を決める際は、受入れプログラムを実施しているか確認してください。

派遣交換留学

- 留学先の一般学生と正規課程科目を中心に学ぶ
- 留学先の授業料免除
- 参加資格として高い語学力や学業成績が求められる

単位認定あり

奨学金あり

派遣交換留学とは、日本大学本部及び国際関係学部が交換留学に関する協定・覚書・合意書を締結している大学へ学生を派遣する制度です。留学期間は1年間で、「日本大学本部交換留学・派遣留学」と「国際関係学部派遣交換留学」の2種類があります。派遣者の決定には所定の選考審査があり、大学・学部の代表として選ばれた者だけが交換留学生として提携校に派遣されます。語学力だけでなく全般的な学力や責任のある行動や態度が求められることになります。なお、提携校の授業料は免除となり、奨学金も給付します。

派遣交換留学

セント・ノーバート・カレッジ（アメリカ）

1898年に創立され、アメリカ中西部の大学の中で最も優れたカトリック系の私立リベラルアーツ大学として評価されている。学生数約2,200名と小規模ではあるが、留学生の受入れや派遣など国際交流プログラムが充実している。

派遣期間	8月～5月	募集人数	1名
説明会時期	9月下旬～10月上旬	滞在先	学生寮
募集時期	11月	費用目安	約160万円
出願資格	TOEFL-iBT®79点以上／IELTS6.5以上。GPA2.8以上。		



派遣交換留学

ニューヨーク州立ストーニーブルック大学（アメリカ）

ニューヨーク州郊外のストーニーブルックに本部を置くアメリカのトップクラスの大型公立大学。比較的新しい大学だが、世界的に知られている。学生団体による異文化交流が盛んで、世界中から留学生を受け入れている。

派遣期間	8月～5月	募集人数	1名
説明会時期	9月下旬～10月上旬	滞在先	学生寮
募集時期	11月	費用目安	約250万円
出願資格	TOEFL-iBT®80点以上／IELTS6.5以上。GPA2.8以上。		



派遣交換留学

デ・ラ・サール大学マニラ校（フィリピン）

マニラ市に位置するフィリピン最高峰のカトリック系私立大学。キャンパス内の設備も非常に充実している。国際人育成のために世界各国の大学と様々なプログラムを戦略的に進めている。

派遣期間	8月～8月	募集人数	2名
説明会時期	9月下旬～10月上旬	滞在先	大学近隣のアパート
募集時期	11月	費用目安	約70万円
出願資格	TOEFL-ITP® 500点以上／IELTS6.0以上。GPA3.0以上。		



※年度によっては実施されないプログラムもあります。

また、費用目安は、生活費、宿泊費、食費の目安です。（平成30年3月現在の為替レートで試算）往復の航空券、保険料などは含みません。上記の情報は変更となる場合があります。詳細は各プログラムの説明会で確認してください。

派遣交換留学

ヨハネス・グーテンベルク大学（ドイツ）

1477年に創立され、ドイツでは名門大学の一つとして知られている。150以上の付属機関と附属病院を有する総合大学で、特に自然科学と経済学の分野で評価が高い。75の研究分野と242の学位課程がある。

派遣期間	10月～7月	募集人数	1名
説明会時期	9月下旬～10月上旬	滞 在 先	学生寮
募集時期	11月	費用目安	約100万円
出願資格	ドイツ語を履修済み、または履修中であること。GPA3.0以上。		



派遣交換留学

同済大学外国語学院（中国）

上海市北部にある理工科大学。1907年に創立された中国で最も歴史のある大学の一つであり、中国政府により国家重点大学に指定されている名門大学。10の学部があり、特に都市計画の分野で知られている。欧米からの留学生が多いのも特徴。

派遣期間	9月～7月	募集人数	1～2名
説明会時期	9月下旬～10月上旬	滞 在 先	学生寮
募集時期	11月	費用目安	約85万円
出願資格	中国語及び中国文化に一定の関心を有すること。GPA2.8以上。		



派遣交換留学

静宜大学（台湾）

1920年に創立されたカトリック系大学。台湾の中でも特に気候が良いとされる台湾西部に位置している。キリスト教の教義を取り入れた教育方針のもと、世界中から学生を受入れている。台湾ならではの文化や歴史を感じながら留学生活を送ることができる。

派遣期間	9月～7月	募集人数	1～2名
説明会時期	9月下旬～10月上旬	滞 在 先	学生寮
募集時期	11月	費用目安	約110万円
出願資格	中国語及び中国文化に一定の関心を有すること。GPA2.8以上。		



派遣交換留学

サラマンカ大学（スペイン）

マドリード西北西に位置する都市サラマンカにある大学。1218年に創立され、ヨーロッパの4大大学の一つである名門校。現存するスペイン最古の大学で、ヨーロッパを中心に世界各国から学生が集まる。

派遣期間	9月～6月	募集人数	2名
説明会時期	9月下旬～10月上旬	滞 在 先	ホームステイ
募集時期	10月	費用目安	約120万円
出願資格	スペイン語基礎文法習得済み、又はスペイン語科目履修中であること。GPA2.8以上。		



※年度によっては実施されないプログラムもあります。

また、費用目安は、生活費、宿泊費、食費の目安です。（平成30年3月現在の為替レートで試算）往復の航空券、保険料などは含みません。上記の情報は変更となる場合があります。詳細は各プログラムの説明会で確認してください。

派遣交換留学

ノルテ大学（コロンビア）

南米コロンビア北部に位置する都市バランキージャにあり、1966年に創立されたコロンビアでもトップクラスの名門大学。様々な学部があり、留学生のためのスペイン語プログラムも充実している。

派遣期間	7月下旬～6月下旬	募集人数	2名
説明会時期	9月下旬～10月上旬	滞在先	ホームステイ
募集時期	11月	費用目安	約60万円
出願資格	スペイン語の能力DELE B1相当。GPA2.8以上。		



派遣交換留学

韓国カトリック大学校（韓国）

160年の歴史があるカトリック大学校。グローバルな大学を目指しており、世界各国の大学と連携し国際交流が活発である。キャンパス内には大規模な英語寮やグローバルラウンジ等もあり、韓国語を学びながら英語も学ぶことができる環境が整っている。

派遣期間	2月～12月	募集人数	1～2名
説明会時期	4月上旬～中旬	滞在先	学生寮
募集時期	6月	費用目安	約80万円
出願資格	韓国語及び韓国文化に一定の関心を有すること。GPA2.8以上。		



派遣交換留学

世宗大学校（韓国）

首都ソウルにキャンパスがあり、大学内には大規模な博物館や図書館を所有している。ホテル経営学やアニメーションの分野などで評価が高い。国際交流が盛んで、キャンパス内には約1,300人の留学生がいる。

派遣期間	2月上旬～12月	募集人数	1～2名
説明会時期	4月上旬～中旬	滞在先	学生寮
募集時期	6月	費用目安	約100万円
出願資格	韓国語及び韓国文化に一定の関心を有すること。GPA2.8以上。		



派遣交換留学

インドネシア教育大学（インドネシア）

1954年に教育・教員養成大学として発足した、インドネシア西ジャワ州の州都バントンにある国立の教育大学。国内で高い評価を受けている大学の一つであり、全国に多くの教職員や公務員を輩出してきた。インドネシアの言語と文化を学べるなど、インドネシアの教育に関心のある研究者や学生にとって、魅力ある大学となっている。

派遣期間	9月～8月	募集人数	1名
説明会時期	9月下旬～10月上旬	滞在先	学生寮
募集時期	11月	費用目安	約50万円
出願資格	インドネシア語及びインドネシア文化に一定の関心を有すること。GPA2.8以上。		



※年度によっては実施されないプログラムもあります。

また、費用目安は、生活費、宿泊費、食費の目安です。（平成30年3月現在の為替レートで試算）往復の航空券、保険料などは含みません。上記の情報は変更となる場合があります。詳細は各プログラムの説明会で確認してください。

派遣交換留学 (ISEP)

ISEP (International Student Exchange Program) とは米国で創設された米国内外の加盟校間で学生留学を推進する非営利法人の全世界的な大学連合組織 (コンソーシアム) です。ISEP を仲介しての交換留学であるため、日本大学本部交換留学・派遣留学や学部派遣交換留学とは仕組みが異なります。

詳しくは、国際教育センターへお問い合わせください。(http://iseptstudyabroad.org/) 本学における ISEP 交換留学では、英語圏およびドイツ語圏への派遣生を募集しています。



ISEP

	英語圏 (米国)	ドイツ語圏 (ドイツ・オーストリア)
派遣期間	8月～5月	10月～7月
募集人数	若干名	若干名
滞在先	各加盟校による	各加盟校による
費用目安	約130万円	約130万円
説明会時期	9月下旬～10月上旬	9月下旬～10月上旬
募集時期	11月	11月
出願資格	TOEFL-ITP®500点以上／TOEFL-iBT®61点以上。 GPA2.8以上。 各志望先大学が提示する受入れ条件。	ドイツ語を履修済み、または履修中であること。 GPA3.0以上。 各志望先大学が提示する受入れ条件。
備考	ISEPプログラムを利用するにあたり、上記費用目安に含まれる「住居費」および「食費」は、所属大学に支払う。(906,000円 (平成27年度実績)) 現地では、これら費用は免除、またはそれにあたる費用が支給される。	

本部交換留学・派遣留学

日本大学本部交換留学・派遣留学の詳細は、日本大学本部のホームページで確認してください。

(http://www.nihon-u.ac.jp/international/study_abroad/exchange/)



派遣交換留学実績 (平成26～29年度)

学部派遣交換留学		
中国	同済大学	
コロンビア	ノルデ大学	
ドイツ	ヨハネス・ゲーテンベルク大学	
インドネシア	インドネシア教育大学	
韓国	韓国カトリック大学校	
	世宗大学	
フィリピン	デ・ラ・サール大学	
スペイン	サラマンカ大学	
台湾	静宜大学	
アメリカ	セント・ノーバート・カレッジ	
	モンタナ州立大学	

ISEP	
ドイツ	ハノーファー大学
アメリカ	ロアノーク・カレッジ
	ウィスコンシン大学スタウト校

本部派遣交換留学	
オーストリア	クレムス応用化学大学
中国	北京大学
	鄭州大学
韓国	慶熙大学校
	高麗大学校
アメリカ	ウェスタンミシガン大学

※現在は募集を行っていない派遣先も含まれています。

学部派遣交換留学

ヨハネス・グーテンベルク大学（ドイツ）

派遣期間：平成 28 年 10 月 1 日～平成 29 年 7 月 31 日

派遣交換留学

人生を変えた一年間

国際総合政策学科

杉本 糸帆

ドイツで暮らした 1 年間は私の人生を変えました。話されている言語も街並みも、日本とは違う中での生活は毎日が刺激的でした。ドイツと言うと、ビールやソーセージ、サッカーというイメージでしょうか。1 年間暮らしてその印象は変わるかな、と思っていましたが、全く覆されませんでした。平日の昼にも関わらず、ビールを片手に楽しそうに話をしている人、マインツはサッカーでも有名な街なので、試合の日は町全体がファンでいっぱいになり、応援する姿。なんて活気があふれているのだろうと思いました。マインツの街はとても落ち着いていて、どこか私の地元の三島に似ているところがあります。ライン川沿いでは夏になると毎週のようにワインフェスティバルや花火などたくさんのイベントが開催されます。市街に出るともちろん大きなショッピングモールや、おしゃれなカフェがたくさんあります。

そんな中での勉強はストレスなく取り組むことができました。勉強も時間内に集中して終わらせ、夜は友達とゆっくり過ごし、自分の趣味に使います。私は言語学部で「日本語由来のドイツ語における名詞の性の割り当て」について研究をしていました。授業が終わると研究を見てもらっていた教授の研究室に行き、たくさん指導をしていただきました。私が受けていた授業はすべてドイツ語で、ゼミや演習などの少人数の授業はもちろん発言しなければなりませんでした。ドイツの大学には正規生としてたくさんの外国人がいます。みんながみんなネイティブではないので、ドイツ人の友達には「完璧なド

イツ語を話さなくていいから、自信をもって話そう」と言われ、積極的に楽しく授業を受けることが出来ました。このマインツ大学の交換留学を目指す場合、研究テーマがはっきりしていないと選考に通りません。ただドイツ語がうまくなりたい、外国の雰囲気味わいたい、だけでは留学できません。自分がドイツで勉強するために一つの確実な研究目標をもっていれば、質の高い留学生活を送ることができると思います。また、他の留学は語学中心だったり、その大学に留学するための申し込みも全部大学がやってくれますが、マインツ大学交換留学の場合はすべて自分でやらなければなりません。そのため、最初は寮の手続き、ビザの申請、なにからなにまで本当に苦労しました。しかし、それがあってこそ私の語学能力は伸び、精神的にも強くなったと思います。以上のことから、私はこの交換留学を本当にお勧めします。

また、ドイツ留学の良いところは、英語もドイツ語も上達できることです。私の場合は英語が苦手だったので、ドイツ語中心でしたが、ドイツ語が話せない友達とは英語で話し、英語の講義も取ることができます。

私はこの留学で語学能力はもちろん、自分に自信をつけることができました。日本よりも余暇の時間や一人で考える時間がたくさんあったので、ゆっくりしながら多くの素敵な経験をすることができ、充実した 1 年間でした。



ドイツ三大カーニバルで有名なマインツ



フランクフルトのクリスマスマーケットにて



学部派遣交換留学 世宗大学校（韓国）

派遣期間：平成 28 年 2 月 25 日～平成 28 年 12 月 25 日

好きこそものの上手なれ

国際教養学科
大河内 望美

私は達成感に満ち溢れ胸がいっぱいになっていた。なぜなら私は約10か月の韓国留学において様々な経験をし、多くのことを学び吸収して新たな自分をいくつも発見できたからである。海外に行き勉強する、留学することの良さは何よりも環境だと言える。それまでの様々な関係や状況から解放され、現地で新たにそれらを再構築することでより集中できより多くのことを吸収できる。今回の留学は自分を見つめ直すと同時に新たな自分と出会う良いチャンスだった。正直に言えば初めての海外生活は容易なことではなかった。勝手のわからない土地で暮らすことは苦労が多い上に、寮のルームメイトとの意思疎通は英語で、他の留学生との交流ももちろん英語となる。2年間勉強し何とかなると思っていた韓国語でさえも、いざ韓国人を前にすると自信を失い言葉に詰まってしまうことが多々あった。しかし、『韓国を学ぶ、感じる、楽しむ』という目的を通して私は人間としての価値を高められたと思う。語学堂という大学付属の韓国語学習施設では、私と同じようにアジアを含め世界中から訪れた韓国語学習者たちと同じ目標を掲げ、韓国語の授業や文化授業、体育大会などのイベントを通して交流を深めた。先生方やクラスメイトとのコミュニケーションは韓国語を用いたため、私は語学力の向上だけでなく、韓国語を使うことへの自信や積極性を身につけることができた。大学におけるグローバルバディという留学生と

韓国人をマッチングして生活の支援を行う団体の活動では、より多くの韓国人の方々と出会い、様々なイベントを通してディープな韓国文化を体験することができ、韓国を含めた様々な国の人々と交流することで考えがより深まったと感じた。日常のさりげない会話の中でも世界の中の日本を感じる場面がとて多かった。日本から見た世界とは異なった、日本では知りえない実態や同世代との意見交換により、日本のこと、世界のことへの興味が引き立てられた。交流における同世代の前向きで意欲的な姿勢や、意志や考え、個性などの自己表現から学ぶことが多く胸が熱くなった。また、留学中はとても素敵な縁も多かった。学校で知り合うほかにも、世宗大学校の卒業生で大手芸能事務所に勤務する方が以前日本留学で日本人に良くしてもらったからと食事会に招待してくださり、就職など様々なお話を伺うことができた。このように縁というものを大事にする人情深い韓国は、住むほどに温かい国であった。

韓国で得たものは時間以上のもので、語学力以外にも多くのことを学ぶことができた。私の韓国への興味の始まりはドラマや音楽といった日常の些細なものであった。進学につれ好きが憧れに変わり、今回の留学の実現にまで至ったのである。好きで行動することが自分に与える影響の大きさを実感し、これからも何かを好きになることを大切にしていきたいと感じた留学であった。



グローバルバディの体育大会にて



キムチ作りボランティアにて

中期留学

- 約半年間の独自の留学プログラム
- 語学授業と教養科目が学べる

単位認定あり

奨学金あり（成績上位者）

中期留学は、アメリカ、インド、中国の提携校に半年間留学するプログラムです。各校には本学部専用カリキュラムが設定されており、語学だけでなく文化や歴史などの教養科目も学ぶことができます。そのため、参加者には一定以上の語学力が求められますが、語学力に関する参加条件は比較的低くチャレンジしやすいプログラムです。また、現地学生との交流や小旅行などのイベントも多数予定されているのも魅力です。

中期留学			
セント・ノーバート・カレッジ（アメリカ） 1898年に創立され、アメリカ中西部の大学の中で最も優れたカトリック系の私立リベラルアーツ大学として評価されている。学生数約2,200名と小規模ではあるが、留学生の受入れや派遣など国際交流プログラムが充実している。			
留学期間	8月中旬～3月中旬	募集人数	20名
説明会時期	4月上旬、11月	滞在先	学生寮
応募締切	5月中旬	費用目安	約200万円（集中英語コース）
参加資格	①集中英語コース TOEFL－ITP® 400点（－iBT® 32点）以上。②正規課程 TOEFL－ITP® 550点（－iBT® 80点）以上。		

中期留学			
ゴア大学（インド） インドで最も富裕な州の一つであるゴア州に位置している。1985年に創立されて以来、インドで高い評価を受けている大学の一つとして知られ、学生一人あたりの教員数が多いことでも評価されている。			
留学期間	9月上旬～2月下旬	募集人数	12名
説明会時期	4月上旬、11月	滞在先	ゲストハウス
応募締切	5月中旬	費用目安	約100万円
参加資格	TOEFL－ITP® 400点（－iBT® 32点）以上。		

中期留学			
北京大学国際関係学院（中国） 1898年に創立された中国初の国立総合大学で、国内でもトップクラスの教育水準を誇る名門校。大都市である北京の中心部に位置し、広大なキャンパスを所有している。キャンパス内には約7,000名以上の留学生がいる。			
留学期間	2月下旬～6月下旬	募集人数	10名～20名
説明会時期	10月上旬	滞在先	学生寮
応募締切	10月下旬	費用目安	約65万円
参加資格	中国語履修実績（卒業に必要な単位数が1年次終了時30単位未満、2年次終了時60単位未満の者は除く。）		

※年度によっては実施されないプログラムもあります。

また、費用目安は、授業料、往復の航空券、宿泊費、食費の目安です。（平成30年3月現在の為替レートで試算）生活費、保険料などは含みません。上記の情報は変更となる場合があります。詳細は各プログラムの説明会で確認してください。

中期留学

ゴア大学（インド）

留学期間：平成28年9月7日～平成29年3月1日

「ディープな国、インド」

国際総合政策学科
渡邊 陽子

ゴアでの6か月間は、まさに驚きと刺激に満ち溢れていた。まず、日本から経由地であるデリーに到着したとき、空港のロビーに漂うスパイスのような香り、ターバンやサリーの人、タクシーの客引き、物乞い、そしてひどい渋滞を目の当たりにし、「ついに来てしまった…」と徐々に実感した。ゴアに到着すると、空港で私のスーツケースだけが紛失してしまった。出迎えに来ていたインド人の先生や学生が、「よくあることだよ」と慰めてくれ、無事に翌日スーツケースが滞在しているゲストハウスに到着した。こうして私のゴアでの生活が始まった。

最初の1～2週間は、とにかくインドの蒸し暑い気候や食生活（毎日3食のカレー）、1日に何度も起こる停電や断水に慣れるのが大変な上、授業、事務手続き、荷ほどきに加え、週末になると先生や友人がどこかに連れ出してくれたので、目が回るほど忙しかった。インド人の英語は（人によるが）早口な上に独特のリズムやイントネーションがあり、聞き取るのに苦労した。ある先生の英語は本当にクセが強く、6か月経っても半分程度しか聞き取ることが出来ないほどだった。

授業は、まず1か月間の英語集中講座、残りはインドの歴史、言語、宗教、経済などのクラスを約2週間ごとに受けた。インドについては何となく「多様性のある国」というイメージはあったが、1600を超える言語が存在し、メジャーな宗教だけでも7つあり、それぞれの言語、宗教が歴史や文化を持っているということに驚いた。また、

時にはインドと日本を比較し、エッセイを書いたり、ゴア大学の学生と討論をしたりすることもあり、日本という国の単一性と、想像を超えるインドの大きさを発見したと同時に、インド人学生、他国からの留学生の国際社会に対する知識の深さや熱意を感じ、日々刺激を受けた。

私たちが滞在していたゴアはインドの中で一番小さな州であり、約450年間ポルトガルの植民地であった州である。いまだその面影が見られ、植民地時代から残るヨーロッパ式の家屋や教会が多く存在し、インドの中で最もキリスト教徒の割合が高い。留学中に、スタディトリップとして北インドと南インドにそれぞれ1週間程度訪れたが、どちらも言語や食文化、服装、建築物などはゴアとは全く異なっていた。北インドはまさに想像していたインドで、ターバン頭のシク教徒や、ベール姿のイスラム教徒、ゾウやラクダ、タージマハルなど、まるでガイドブックの中にいるようだった。一方、南インドはヤシの木とビーチ、チャイを飲みながら立ち話をする男性たち、陽気に歌いながら魚や果物を売り歩く女性たちなど、南国特有の穏やかな雰囲気包まれていた。

この6か月間で何度も体調を崩し（一度はデング熱で入院し）、インド英語に苦戦し、時間にルーズなインドの人たちに翻弄され、何度も帰りたいと思った。しかし、そんな私を引き留め、またと思わせたのは、人々の陽気さと優しさ、そしてこの国の持つ「ディープさ」ではないだろうか。



ケララの伝統格闘技



タージマハルとサリー



北京大学（中国）

留学期間：平成 29 年 2 月 26 日～平成 29 年 6 月 24 日

4 か月間の北京生活

国際教養学科
菅原 美紀

私が中国に訪れたのは今回の留学で 4 回目でしたが、4 か月間ということもあり、今までで 1 番内容の濃い時間を過ごしたと感じています。私は 1 年生の時に参加したサマースクールで上海を訪れた時、日本で報道されている中国と私が実際に訪れた中国の状況にはかなりの差がありました。日本人に対しても親切で、皆イキイキとした表情で、その時から中国が好きになり、今回の留学に応募するきっかけになりました。

今回留学した北京大学は、中国の最高学府と言われている大学であり、勉強するには最適な環境でした。また、私が住んでいた寮も警備や設備が整っており安全に過ごすことができました。

授業は月曜日から金曜日まで 8 時半開始で 16 時半まであり、みっちりと中国語を学ぶことができました。内容は口語、リスニング、総合、外交、経済、政治と学ぶ項目が多岐にわたっており、様々な視点から中国に迫ることができました。特に口語、リスニング、総合の 3 つの授業が中国語の向上に役立ちました。口語では、単語や文を話して癖や発音が難しい部分をネイティブの先生が細かい部分まで教えてくださり、リスニングでは先生が話す言葉や文章は実際に外出する時によく聞くものでした。そして、総合では、話す、聞く、書くが詰まった復習的な要素の強い授業でした。

授業後は友達と外に出て買い物や食事に行き、店員さんや街の人と話すことで中国語を身につけていくことができました。その中で私自身が強く感じたことは、座学

だけではなく自分で外に出て積極的に現地の人々と話すことによって初めて言葉は身につくものだという意識でした。自分で教科書を読み、勉強するだけなら中国でなくてもできます。しかし、中国の人々の色々な言葉や行動を目にすることは現地でしかできません。来た当初からこの事を強く思い、行動することができたと考えます。

留学中、中国の歴史的な建造物や文化にたくさん触れることができました。まず 1 つ目は万里の長城です。誰もが知っている万里の長城ですが、実際に行ってみるとどこまでも続いているかのように城壁が連なっており圧巻の眺めでした。次に、西太后が夏の避暑地として利用した頤和園です。人工の大きな湖の奥に大きな建物が建っており西太后に想いを馳せました。また、帰国直前の旅行では山西省の大同というところにも行き、教科書にも掲載されている雲崗石窟や岩肌に建立された歴史的なお寺に行くことができ、存分に中国を味わうことができました。

北京に約 4 か月間と短い期間ではありましたが、中国語もかなり上達したと感じました。日本に戻った現在は、HSK 5 級のテストに向けて勉強しています。また、日本において中国語が必要になっている今日、自分自身の将来に対しても可能性をさらに広げることができたと感じています。この留学は私にとって本当に良い経験となりました。



万里の長城



山西省雲崗石窟にて

認定留学

- 自分で留学先を決める
- 英語圏以外の留学も可能
- 留学先は正規課程または付属教育機関

単位認定あり（一部除く）

認定留学とは、国際関係学部在籍する学生が以下の条件を満たし、事前に学部の承認を得た場合に休学することなく外国の大学へ留学する制度です。

留 学 先	外国における正規の高等教育機関で学位授与権を有するもの、またはその付属の教育機関。 ※「認定留学」として認められないケースの代表的な例は、コミュニティカレッジや大学に付属しない一般の語学学校です。一般の語学学校が大学キャンパス敷地内で運営していることもありますので、留学先を選択する際にはよく注意してください。
留 学 期 間	留学先大学が定める1学期間等。限度は2年間。 ※留学の期間は修業年数に算入することができます。
単 位 認 定	留学中に修得した授業科目の単位は、p.4「単位について」の認定留学の項目に該当する教育機関から付与された場合のみ申請できます。
諸 注 意	留学（留学扱い）として認められる期間は、実際に渡航する日からではなく次の期間に該当します。 1年の留学：4月1日から翌年3月31日または10月1日から翌年9月30日まで 半年の留学：4月1日から9月30日または10月1日から3月31日まで 留学斡旋業者を利用する場合は、その業者の信頼性、料金体系、サポートサービス等をよく調査し、慎重に選定してください。また、業者任せにせず、自らも留学に対する知識を養っておくことがトラブルの予防にもなります。

認定留学を希望する学生は、国際教育センターで認定留学に関する手続きと留学アドバイザーの先生との面談を受けた上で、自己責任の下、各大学等の手続きを行ってください。また、各大学への入学審査等の時間も考慮し、留学希望時期より遅くとも半年前からは準備を始めるようにしてください。

認定留学先の実績（平成26～29年度）

提携校（☐本部・☐学部）

オーストラリア	クイーンズランド大学	ア メ リ カ	ワシントン州立大学	韓 国	世宗大学校
カ ナ ダ	トロント大学		ハワイ大学マノア校	フィリピン	デ・ラ・サール大学
韓 国	高麗大学校 延世大学校	コロンビア	ノルテ大学	ス ペ イ ン	バリャドリード大学
ス ペ イ ン	マドリード・コンプルテンセ大学	フ ラ ンス	西カトリック大学		サラマンカ大学
台 湾	国立台湾大学	インドネシア	インドネシア教育大学	タ イ	アサンブション大学
ア メ リ カ	オレゴン大学	韓 国	慶熙大学校 崇實大学校	ア メ リ カ	フェリシアン大学

提携校以外

オーストラリア	ウィーン大学 ニューサウスウェールズ大学	カ ナ ダ	ヨーク大学 ビクトリア大学	ス ペ イ ン	バルセロナ自治大学
オーストラリア	オーストラリア・カトリック大学 ボンダ大学	中 国	海南大学		カリフォルニア大学
イ ギ リ ス	リーズ大学	アイルランド	ダブリンシティ大学 リムリック大学		カリフォルニア大学アーバイン校
	ウィニペグ大学	韓 国	梨花女子大学		カリフォルニア大学ロサンゼルス校
カ ナ ダ	メディスンハットカレッジ マニトバ大学 カルガリー大学	フィリピン	聖ラサール大学 シリマン大学	ア メ リ カ	カリフォルニア大学サンマルコス校
		ニュージーランド	オタゴ大学		セントマイケルズカレッジ
					メリーランド大学
					デラウェア大学
					アリゾナ州立大学

SAF 留学

SAF（Study Abroad Foundation）は、日本大学本部で加盟している米国非営利教育機関で、英語圏6か国・非英語圏（フランス、ドイツ、スペイン、スイス）に約50校以上の大学とのネットワークがあり、これらの大学の中から希望に合った大学に出願をすることができます。SAF留学は、日本大学国際関係学部では「認定留学」として取り扱うことができます。本学部への手続きは必須で、申請方法等は他の「認定留学」と同じです。まずは、SAF説明会や個別留学カウンセリングに参加してみてください。



SAF



トロント大学附属語学学校（カナダ）

留学期間：平成29年2月6日～平成29年8月25日

まずは現地へ、それが扉を開く第一歩

国際総合政策学科
岩田 佳那子

私は、約7か月間カナダのトロント大学附属語学学校へ認定留学をしました。「English PLUS」という主にSpeakingとVocabularyを重視した授業を選択し、1日4時間の授業を週5日行う1か月のプログラムを7回受けました。もともと私は英語が一番苦手で、今まで英語から逃げた生活を送ってきました。そんな私がなぜ留学を決めたかという、「将来、ホテル業界へ就職したい」という思いが高校生の頃から変わらずあり、また東京オリンピックに向けてホテルに就職するなら英語が必須であると考え今回決断をしました。

留学当初は、授業で先生の言っていることがなかなか聞き取れず、またクラスメイトの積極的な姿勢に圧倒されてしまいシャイな私は全く打ち解けることができず、放課後も日本人の友達と一緒にいることが多かった気がします。しかし、トロント生活に慣れ始めて2か月が過ぎた頃に「このままじゃいけない」と気持ちを改め、それからは授業でも積極的に発言をし、放課後や週末も海外の友達を誘って出かけるようになりました。カナダは移民大国で、特にトロントは様々な人種が入り交じる町なので、あちこちに様々な国のコミュニティーがあります。食べることが大好きな私はそこへ行き、各国の料理を友達と堪能することができました。これをきっかけに私の英語を話す場面も格段に多くなり、この頃から私の英語は少しずつ伸びていったように感じます。



ファミリーと週末恒例のキャンプへ

クラスメイトの多くはホームステイでしたが、私はシェアハウスを選びました。そのため家でホストファミリーとお話する、という機会はもちろんありませんでした。しかし、私はカナディアンの友達と知り合ってとても仲良くなり、その子のファミリーに毎週末のように誘ってもらい、キャンプをしながらネイティブの方々に英語を教えてもらうというとても良い環境で過ごすことができました。

私がこの留学で一番感じたことは、海外だからこそ積極的になるべきであるということです。日本では開かない扉でも、海外では積極的になるだけで、何かしらの扉が開きます。英語の間違いはまず気にする必要はありません。間違っても話す、話しかける、これを行ったおかげで、私はカナダに大切な友達とファミリーができました。この方々とは今でも連絡を取り合っていて、また会いにトロントへ遊びに行く予定です。

私はこのトロントで過ごした7か月間で様々なことを体験し、吸収し、得ることができました。もう一度留学するチャンスがあるのなら、私はまたトロントを選びます。留学で悩んでいる方には、トロント留学をおすすめします。最後になりますが、トロントで出会ったたくさんの方々、ホームシックの時に支えてくれた友達、そして、この留学に行かせてくれた家族に感謝を伝えたいです。本当にありがとうございました。



クラスメイトと最終日に

認定留学

アサンプション大学（タイ）

留学期間：平成28年8月6日～平成29年7月2日

私のタイ留学について

国際総合政策学科
石垣 大悟

私はタイ王国にあるアサンプション大学に認定留学をしました。まず、私がタイを留学先として選んだのは、タイには日系も含め多くの外資系企業が進出しており、毎年の経済成長率が右肩上がりでありASEANの中心にある国として昨今注目を集めており興味を持ったからです。また、異国に渡り自分を見つめなおすと同時に新しい可能性を見つけチャレンジすることを目標としていました。今回が私にとって初めての長期海外留学であり、英語やタイ語がきちんと通じるのか、水や食べ物などで腹痛のような体調不良にならないかなど様々なことを心配していましたが、幸い大きな病気もせず充実した日々を送ることができました。

最初の1週間程は現地のホストファミリーの家でホームステイをしました。ホストファミリーの方々はタイにきたことのない私を快く迎え入れてくれ、とても感動したのを覚えています。そしてホストブラザーはアサンプション大学の日本語学科に通う学生で、私に積極的に日本語で話しかけてくれました。私はホストブラザーの日本語を学ぼうとする姿勢に大変感心し、見習わなければと感じました。また、彼は私に学校やタイで住む際のルールをたくさん教えてくれ、私が帰国した今でも交流は続いていてお互いの近況報告をよくしています。ホストファミリーの皆さんは何から何まで私の面倒を見てくれたとても優しい家族でした。

アサンプション大学はタイで一番初めに留学生のための教育プログラムを整えた大学であり、現在、中国やイ

ンドなど東南アジアの国々から多くの留学生が来て学んでいます。大学内での公用語は英語で多くの学生が率先して英語を話しています。当初は日本では簡単にできたこともタイ語や英語が主流のタイのアサンプション大学では難しく感じ、自分の無力さを痛感しました。そのほかにも英語で授業を受けることも不安の一つでした。特にプレゼンテーションも英語でしなければならなかったので初めはとても不安で、慣れるまで時間がかかりましたがプレゼンテーションの資料作成や準備の時などにたくさんコミュニケーションを取り、英語やタイ語でコミュニケーションを取る楽しさや喜びを学ぶことができました。

タイで過ごしたこの1年は、私の人生の中で宝物になりました。最初に私がタイに着いたとき、これから何も知らない国で1年近く暮らすということが信じられませんでした。何日かしてやっと実感が湧いて少し寂しくなったことをよく覚えています。留学中は何度も帰りたいと思うこともありましたが、自分で決めたことだから最後までやり遂げようと思い乗り越えてきました。そして、こうして異国の地で勉強できたのは大学の手厚いサポートや両親が応援してくれたからだと思います。たくさんの人たちの支えがあって留学ができたので、感謝は忘れてはいけないうことだと知ることができました。タイで過ごしたこの1年が必ず役に立つと信じ、ひとつひとつ小さな目標でも真剣に取り組んでいきたいです。



アサンプション大学



ホストファミリーと食事

ダブル・ディグリー・プログラム

- 留学先、本学部で学士号取得を目指す
- 最難関プログラム

単位認定あり

奨学金あり

ダブル・ディグリー・プログラムは、国際関係学部在籍学生が2年間ニューヨーク州立ストーニーブルック大学または同済大学外国語学院で修学し、双方の大学の学士号を取得することを目的としたプログラムです。

ダブル・ディグリー・プログラム

ニューヨーク州立ストーニーブルック大学（アメリカ）

ニューヨーク州郊外のストーニーブルックに本部を置くアメリカのトップクラスの大型公立大学。比較的新しい大学だが、世界的に知られている。学生団体による異文化交流が盛んで、世界中から留学生を受け入れている。



派遣期間	平成31年8月～平成33年5月（最短の場合）		
募集人数	若干名	説明会時期	4月上旬
滞在先	学生寮	出願締切	10月下旬
費用目安	約500万円／年間（Stony Brook大学ウェブサイト参照）		
出願資格	3年次の正規課程に在籍する学生。2年次終了時点でGPA3.25以上。TOEFL-IBT® 80点（PBT550点相当）以上。		

モデルプラン（最短4年半で双方の学位を取得する場合）

国際関係学部			ストーニーブルック大学			9月卒業
1年次	2年次		3年次	4年次	5年目	
	11月 プログラム 応募・選考		入学許可 出発準備 8月 留学開始		5月 学位取得 帰国	

ダブル・ディグリー・プログラム

同済大学外国語学院（中国）

上海市北部にある理工科大学。1907年に創立された中国で最も歴史のある大学の一つであり、中国政府により国家重点大学に指定されている名門大学。10の学部があり、特に都市計画の分野で知られている。欧米からの留学生が多いのも特徴。



派遣期間	平成31年3月～平成33年1月（留学期間は2年）		
募集人数	若干名	説明会時期	4月上旬
滞在先	大学指定の宿泊施設	出願締切	7月下旬
費用目安	約140万円／年間		
出願資格	国際教養学科国際文化コース並びに国際コミュニケーションコースの履修学生で、中国語1年以上の学習歴を有する学生。応募時前年度 GPA3.00 以上。		

モデルプラン（最短4年で双方の学位を取得する場合）

国際関係学部			同済大学外国語学院		3月卒業
1年次	2年次		3年次	4年次	
	7月 プログラム 応募・選考	入学許可 出発準備 3月留学開始		1月 学位取得 帰国	

※年度によっては実施されないプログラムもあります。

また、費用目安は、授業料、宿泊費、食費、生活費の目安です。（平成30年3月現在の為替レートで試算）往復の航空券、保険料などは含まれません。上記の情報は変更となる場合があります。詳細は各プログラムの説明会で確認してください。

短期海外語学研修

- 約2週間から1か月の語学研修
- 語学授業とアクティビティなども充実
- 修了者には単位認定も可能

単位認定あり

短期海外語学研修とは、語学の実践力を向上させる目的で、日本大学及び国際関係学部・短期大学部（三島校舎）の学生が外国の大学などで実施する約1か月程度の語学研修に参加するプログラムです。実践的なスピーキングやリーディングなどの力を養いながら語学力を向上させることはもちろん、その国の生活文化に直接触れられる機会となります。

国際関係学部

参加資格	国際関係学部・短期大学部（三島校舎）の在学生
単位認定	国際関係学部在学生は「国際交流（外国語実習）」2単位を修得可能。 短期大学部（三島校舎）在学生は「海外語学実習」2単位を修得可能。

短期海外語学研修

ニューヨーク州立ストーニーブルック大学（アメリカ）

ニューヨーク州郊外のストーニーブルックに本部を置くアメリカのトップクラスの大型公立大学。比較的新しい大学だが、世界的に知られている。学生団体による異文化交流が盛んで、世界中から留学生を受け入れている。

研修期間	8月上旬～ 約2週間	募集人数	20名
説明会時期	4月	滞 在 先	学生寮
応募締切	5月中旬	費用目安	約60万円



短期海外語学研修

テキサス・インターナショナル・エデュケーション・コンソーシアム TIEC（アメリカ）

1965年に設立されたテキサス国際教育連盟（TIEC）は、テキサス州にある公立教育機関からなる歴史ある非営利団体。数多くの国際教育分野で実績を残しており、学生のニーズに合わせた高水準の英語学習が特徴である。

研修期間	2月上旬～ 約1か月	募集人数	10名～
説明会時期	4月、9月	滞 在 先	ホームステイ
応募締切	10月中旬	費用目安	約60万円



短期海外語学研修

ハワイ大学マノア校（アメリカ）

1907年に創立されたハワイで最も規模が大きい総合大学。アジア太平洋研究や海洋学が有名である。本部のあるマノア校はワイキキビーチやマノア渓谷に近く、都市と自然の調和した環境にキャンパスを有する。

研修期間	2月上旬～ 約3週間	募集人数	6名～
説明会時期	4月、9月	滞 在 先	ホームステイ
応募締切	10月中旬	費用目安	約50万円



※年度によっては実施されないプログラムもあります。

また、費用目安は、語学研修費、往復の航空券、宿泊費の目安です。（平成30年3月現在の為替レートで試算）生活費、保険料などは含まれません。上記の情報は変更となる場合があります。詳細は各プログラムの説明会で確認してください。

短期海外語学研修

トロント大学（カナダ）

1827年に創立されたトロントにある名門大学。大都市と自然の融合が美しい街並みの中にある。付属語学学校の英語語学プログラムは50年以上の歴史があり、イングリッシュオンリーポリシーや様々なアクティビティを通して英語を学ぶことができる。

研修期間	8月上旬～ 約1か月	募集人数	25名
説明会時期	4月	滞 在 先	ホームステイ
応募締切	5月中旬	費用目安	約56万円



短期海外語学研修

フライブルク大学（ドイツ）

1457年に創立されたバーデン・ヴュルテンベルク州にある名門大学。哲学者であるフッサールやハイデッガーが教鞭をとったことでも知られている。語学コースは100年以上前から続く歴史がある。

研修期間	8月上旬～ 約1か月	募集人数	定員なし
説明会時期	4月	滞 在 先	学生寮
応募締切	5月中旬	費用目安	約40万円



短期海外語学研修

西カトリック大学（フランス）

アンジェ市内に位置しているため、交通の便も良く通いやすい。CIDEF（語学センター）では、今まで4万人以上の留学生にフランス語教育を施してきた。独特なトレーニング方法により、短期間の集中練習を通してフランス語を学ぶ。

研修期間	8月上旬～ 約1か月	募集人数	定員なし
説明会時期	4月	滞 在 先	学生寮
応募締切	5月中旬	費用目安	約60万円



短期海外語学研修

北京大学国際関係学院（中国）

1898年に創立された中国初の国立総合大学で、国内でもトップクラスの教育水準を誇る名門校。大都市である北京の中心部に位置し、広大なキャンパスを所有している。キャンパス内には約7,000名以上の留学生がいる。

研修期間	8月上旬～ 約1ヶ月	募集人数	15名～
説明会時期	4月	滞 在 先	宿泊施設
応募締切	5月中旬	費用目安	約30万円



※年度によっては実施されないプログラムもあります。

また、費用目安は、語学研修費、往復の航空券、宿泊費の目安です。（平成30年3月現在の為替レートで試算）生活費、保険料などは含まれません。上記の情報は変更となる場合があります。詳細は各プログラムの説明会で確認してください。

短期海外語学研修

サラマンカ大学（スペイン）

マドリード西北西に位置する都市サラマンカにある大学。1218年に創立され、ヨーロッパの4大大学の一つである名門校。現存するスペイン最古の大学で、ヨーロッパを中心に世界各国から学生が集まる。

研修期間	7月末～ 約1か月	募集人数	10名～
説明会時期	4月	滞 在 先	ホームステイ
応募締切	5月中旬	費用目安	約50万円



本部短期海外語学研修

日本大学本部開催の短期海外研修の詳細は、日本大学本部のホームページで確認してください。
(http://www.nihon-u.ac.jp/international/study_abroad/short_stay)



短期大学部（三島校舎）

参加資格	短期大学部（三島校舎）在学学生
単位認定	短期大学部（三島校舎）在学学生は「海外語学実習」2単位を修得可能。

短期海外語学研修

ハワイ大学（短期大学部食物栄養学科主催）（アメリカ）

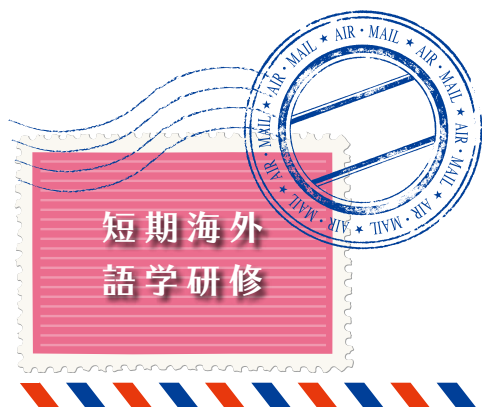
ハワイで最も規模が大きい1907年創立の総合大学。英会話だけでなく、栄養系の専門科目、調理実習など、食物栄養学科主催ならではの研修内容。

研修期間	8月上旬～約2週間	募集人数	12名～15名
説明会時期	4月	滞 在 先	宿泊施設
応募締切	5月中旬	費用目安	約50万円



※年度によっては実施されないプログラムもあります。

また、費用目安は、語学研修費、往復の航空券、宿泊費の目安です。（平成30年3月現在の為替レートで試算）生活費、保険料などは含まれません。上記の情報は変更となる場合があります。詳細は各プログラムの説明会で確認してください。



サラマンカ大学（スペイン）

研修期間：平成 29 年 7 月 31 日～平成 29 年 9 月 1 日

自分を変えた出来事

国際総合政策学科
田口 正弘

僕は、去年と一昨年（平成 28 年）の 8 月の 1 か月の間、短期海外語学研修でスペインのサラマンカに行きました。大学に入って 1 年生の時にスペイン語を学び始めましたが、なかなか思うように上達せず、壁にぶつかっていた時、先生がこのプログラムを紹介してくれました。プログラム説明の動画の中ではとても綺麗な街並みが紹介されており、日本とはかなり違う印象を受けました。一度くらい留学してみたいと考えていたのもあり、思い切ってプログラムに申し込んでみました。

サラマンカに着くと、ホストファミリーが笑顔で出迎えてくれました。もちろんスペイン語で話しますが、当時の僕はまだまだスペイン語を始めたばかりとあって聞き取ることができず、戸惑いました。食事の時もホストファミリーが話しかけてくれるのですが、自分の思ったことが伝えられず、とても悔しいと感じました。翌日からクラス分けのテストがあり、スペイン語の授業のクラスに割り振られました。内容としては、筆記、会話、聞き取りを全部スペイン語で行うというもので、筆記だと、日本でやったことをもう一度最初から始め、現在形、現在進行形、現在完了といったものをやりました。会話では、隣の人とペアになって電話での会話や道案内など実用性があるスペイン語を勉強し、道案内で使った単語やフレーズは私生活の中で使う機会が多かったです。聞き取りは、パソコン室でプリントが配布され、その内容に沿った音声の流れで解答するというものでした。全てをスペイン語で行うことは僕にとってかなり新鮮なことで、最初は本当に何を話しているか分からなかったのですが、授業が進むにつれて部分的に理解できるようになり、スペイン語を学ぶことが楽しいと感じるよ

うになりました。授業は 9 時頃始まり、14 時半に終わります。そのあとは自由時間なので好きなように過ごすことができます。スペインではバルが豊富に存在するため、散歩がてら、僕は様々なバルを巡ることが好きでした。街並みが綺麗で、次の店に向かう間も非常に楽しいものでした。また、スペインは料理も美味しいため、食事の面で苦労することはありませんでした。

週末は学校のアクティビティでセビージャやアンダルシアへ行くことができ、歴史的な建物を見て回りました。テレビで見たことのあるアルハンブラ宮殿を見ることができた時の興奮は今でも忘れられません。

1 か月という短い期間でしたが、これらの出来事が日本に帰ってきてからのスペイン語を学ぶモチベーションを上げ、もっとスペインについて知りたいと思い、スペイン語についてもっと学びたいという意欲が湧いてきました。それが今の僕に繋がっていると思います。プログラムに参加したことが、今の僕の大学生活に大きく影響していて、あの時に申し込んで本当に良かったと思います。



ガイドさんとの写真



サラマンカの近所の公園

ハワイ大学 夏期英語集中講座

- 三島でハワイ大の英語講座が受講できる
- 2週間、日曜を除き毎日5時間英語漬け
- ハワイ文化を学ぶ交流プログラムあり

単位認定あり

今年で17回目となるこの講座の最大の特徴は、本来ならハワイ大学マノア校に行かなければ受講できない英語集中講座を本学部キャンパスで受講できることです。ハワイで受講する場合の10分の1以下の費用で、アメリカの大学で行われている英語集中講座を体験できるので、「将来は海外語学研修や留学に行きたいけれど英語力に自信がない」という皆さんにとって、理想的な予行演習となることでしょう。クラス分けテストで自分の英語力にマッチした授業を受けられるのも安心です。

会話力の向上を主な目的とした授業は、1クラス15名をハワイ大学の先生1名と学生アシスタント1名が担当して進めます。大教室や屋外でのレクリエーションを含め、楽しみながら英語を学べるように工夫されています。全クラス合同のイベントもあるので自分のクラス以外の参加者やハワイ大学の先生方、ハワイ大学のアシスタントの学生とも交流できます。

週末には、参加者がハワイ大学の皆さんを静岡県東部の観光スポットに案内するイベント（エクスカーション）も予定しています。また、最終日に行われる修了式では、ハワイ大学から修了証書が授与されます。

ハワイ大学夏期英語集中講座

ハワイ大学マノア校

1907年に創立されたハワイで最も規模が大きい総合大学。アジア太平洋研究や海洋学が有名である。本部のあるマノア校はワイキキビーチやマノア渓谷に近く、都市と自然の調和した環境にキャンパスを有する。

期 間	8月上旬～約2週間	参加学生数	45名（予定）1クラス15名
説明会時期	4月下旬	開催場所	本学部キャンパス
応募締切	5月中旬	費用目安	45,000円
参加資格	国際関係学部・短期大学部（三島校舎）の在学生、日大三島高校生ほか		



※費用目安は、授業料のみです。別途エクスカーション費用が2,000円程度かかります。

また、単位認定は国際関係学部の在学生のみです。上記の情報は変更となる場合がありますので、詳細を説明会で確認してください。

ティーチング・インターンシップ・プログラム (TIP)

- 海外の小・中・高等学校で日本語、日本文化を教える
- 事前講習（約6か月）と現地実習（約2か月）を行う
- 教員志望者以外も参加可能

単位認定あり

奨学金あり

ティーチング・インターンシップ・プログラム（TIP）の主な目的は、国際的な視野を持ち、異なる文化価値を理解し、あらゆる国際的な状況下で柔軟に対応しながら行動できる個人を養成することです。派遣者の決定には所定の選考審査があり、派遣先の教職員や生徒との意思疎通のため一定水準以上の語学力が求められます。英語圏の場合、一次選考を通過した学生は半年間の事前講習と二次選考を経て派遣されます。事前研修では、日本語教授法に加え現地の文化的特徴などを学び、その後、現地実習として本学部と提携している海外の小・中・高等学校へインターンとして派遣され、生徒たちに日本語や日本文化を現地の言語もしくは日本語で教えます。参加者は教職課程や日本語養成講座を履修していることが望ましいですが、教員志望者以外の学生も参加できます。

英語圏TIP（オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ）		
派遣先		
オーストラリア タウンズビル市		
ニュージーランド ストラットフォード市 ニュープリマス市		
アメリカ サウス・カロライナ州		
	春	夏
派遣期間	2月～3月	8～9月
募集人数	若干名	若干名
滞在先	ホームステイ	ホームステイ
費用目安	約35万円（派遣先により異なる）	約40万円（派遣先により異なる）
説明会時期	4月初旬、12月	10月
出願締切	4月中旬	11月
その他	出願時にTOEFL®スコアを提出。（基準はないが450点程度が目安）「日本語教授法」を履修していることが望ましい。	出願時にTOEFL®スコアを提出。（基準はないが450点程度が目安）「日本語教授法」を履修していること。

モンゴルTIP（モンゴル）			
日本語によるイマージョン教育を実施しているモンゴル唯一の学校です。生徒たちの日本語能力を向上させるために、授業やクラブ活動は全て日本語で行われています。派遣される学生も授業は日本語で行いますが、現地での実習効果をより高めるために、派遣前にモンゴル語を含めモンゴルについて学びます。 ※イマージョン教育とは、母語とは違う第2言語で通常教科を教える教育的試み。 派遣先 モンゴル ウランバートル市 ノムト・ナラン学校			
派遣期間	9月～11月	募集人数	
説明会時期	4月初旬、10月初旬	開催場所	
出願締切	11月	費用目安	

※年度によっては実施されないプログラムもあります。

また、費用目安は、往復の航空券、宿泊費、食費の目安です。（平成30年3月現在の為替レートで試算）生活費、保険料などは含みません。上記の情報は変更となる場合があります。詳細は各プログラムの説明会で確認してください。



St. Anthony's Catholic College (オーストラリア)

派遣期間：平成29年2月6日～平成29年3月31日

人生の中で最も貴重な2か月間

国際教養学科
回谷 直樹

私は2か月間、オーストラリアのタウンズビルにある St. Anthony's Catholic Collegeに行きました。私は高校生の時から、国際関係学部に入ったら、このプログラムに参加するということを目標にしてきました。

派遣先には日本人の先生が2人おり、私は小学6年生から高校3年生までの生徒たちに日本語の授業のアシスタントや文化紹介の授業を行いました。オーストラリアの子供たちは日本の子供たちと違い、非常に積極的で、みんな手をあげてたくさん質問をしてくれたり、すれ違ったりすると日本語で挨拶をしてくれます。みんなとても人懐っこく、学校初日から質問攻めでした。小学6年生から中学2年生は日本語が必修になっており、中学3年生から高校3年生は選択になります。そのため、高学年になればなるほど日本のことが大好きな生徒が多く、日本語のレベルも高くなっていきます。そのため、日本語の微妙なニュアンスの違いなどを聞かれても答えられず、現地の先生に教えてもらうことも何度もありました。僕は、授業内では主に生徒たち一人一人のフォローやスピーキング・リスニングテストに向けての発音などの確認、そして日本文化の紹介をしました。派遣先では文化紹介のプレゼンテーションは他の学校とは異なり、すべて日本語でやりました。生徒たちはもちろん日本語をすべて理解できるわけではありません。そのためビジュアルやジェスチャーをたくさん使いました。生徒たちは私が日本語で言ったことを推測して、英語で言っ

てくれるので、その中から正しいものを聞き分けて、みんなに理解してもらい展開していきました。日本語と英語が混同するため最初は頭の中が混乱しましたが、徐々に慣れてきて、授業の進め方が分かってきました。そして、授業後に先生方から改善点などを教えていただいて次の授業に向けさらに改良し続けました。2人の日本人の先生の授業では、本当に第一に生徒のことを考えていて、日本語という外国語を生徒たちが飽きないよう楽しく学べるような工夫がたくさん見られ、この先生方から日本語を学べる生徒たちは本当に幸せだと思いました。私は英語の教員になるという夢を持っており、今回のTIPでは英語力が上がっただけでなく、指導方法や授業の進め方、オーガナイゼーションスキルを学ぶことができました。また日本人として、もっと日本語や日本の文化を知っておかなければいけないとも感じました。

今回、先生方、国際教育センターの方々にはこのようなプログラムに参加させていただき、素晴らしい経験をさせてもらえたのでとても感謝しています。そして、事前研修の授業と一緒に乗り越えてきたメンバーと、陰で支えてくれた家族にとっても感謝しています。また、現地の先生方、ホストファミリー、生徒たちにも本当に感謝しています。St. Anthony's Catholic Collegeは本当に素晴らしい学校で、素晴らしい先生方と生徒がいます。この素敵なプログラムがこれからもずっと続いていくことを強く願います。



ひな祭りの授業でひな人形作り



書道の授業



ノムト・ナラン学校 (モンゴル)

派遣期間：平成 29 年 8 月 30 日～平成 29 年 10 月 30 日

人生の糧になる貴重な体験

国際総合政策学科
曽根 彩菜

私は、日本大学国際関係学部独自のプログラムであるティーチング・インターンシップ・プログラムに参加し、2か月間モンゴルにある「ノムト・ナラン学校」に派遣され、現地の日本語学習者に日本語を教えました。

私がこのプログラムへの参加を決意した理由は、大学で「日本語教員養成プログラム」を履修する中で培ってきた力を試したいと思ったこと、そして発展途上国であるモンゴルの現状を自分の目で見たかったからです。

学校では、主に全く日本語がわからない編入生のクラスを担当しました。私は第一に彼らが「日本語を勉強することが楽しい」、「これから勉強し続けていきたい」と思える授業づくりを目指しました。現地で活躍されている日本語教師の先生が「学びは遊びの中にある」と仰っていたことをヒントに、アクティビティをふんだんに盛り込み、家で復習せずとも授業内で定着できるような授業づくりを心がけました。例えば、クイズゲームやビンゴゲーム、カルタゲームなど学ぶテーマに合う様々なアクティビティを考案し、試行錯誤しながら授業を考えました。

授業が始まる前から大喜びする生徒たちの笑顔を見ると、毎日の授業準備のモチベーションが上がりました。彼らは皆活発で、日本語の授業に意欲的に取り組み、覚えてたの日本語を使って話しかけてくれました。その彼らが非常に愛おしく感じ、自分から積極的に話しかけコミュニケーションを図るようにしていました。

教えている中で特に悩んだのは、日本語能力検定試験5級の聴解クラスでした。聴解になれていない生徒たちは最初、聞くことに集中できず、私語が多くなることがあり、10限目の授業のためか寝てしまう生徒がいたため、クラスをまとめることに苦労しました。そこで、問題が解けるようになることより先に、まずは「集中して聞くことに慣れる」ことを目指し、毎回様々なアクティビティを盛り込んで授業を行いました。すると、回を追うごとに、前は集中できなかった生徒が静かに問題を聞き、理由づけて回答できるようになりました。合格するために努力し、成長し続ける生徒たちの姿が、自分の教師生活の励みになりました。

今回のモンゴルでのティーチング・インターンシップで私は大きく成長することができました。ノムト・ナラン学校の生徒たちは日本語学習に貪欲で、新しい学びを常に吸収し、発信する力を持っています。私はそんな彼らから教えられ、多くのことを学びました。学校の先生方も私たちに教師のあり方を示してくださり、自分の理想の教師像を見つけることができました。

将来、私は日本語教師になりたいと思っています。モンゴル・ティーチング・インターンシップに参加し、その目標への思いがより強くなりました。この経験が目標へと向かう私の背中を常に押してくれます。このプログラムに参加できたことをとても光栄に思います。



クラブ活動にて



私の授業風景

教 員 の 交 流

スペイン・サラマンカ大学 カルメン・フェルナンデス・フンカル准教授が来校

平成29年度国際関係学部招へい教授として、スペイン・サラマンカ大学文学部のカルメン・フェルナンデス・フンカル准教授が平成29年6月6日(火)～19日(月)の14日間の日程で来校された。

サラマンカ大学は1218年アルフォンソ9世によって設立されたスペイン最古の大学である。1255年にはローマ教皇アレクサンデル4世によって、ボローニャ大学、パリ大学、オックスフォード大学とともに「世界四大大学」の1つに認定されたとされ、ストゥディウム・ゲネラーレ (Studium generale) としてヨーロッパの知の世界を導いてきた。日本との関わりも深く、1997年にはサラマンカ大学所有のサン・ボアール宮殿を改築して日本文化センターが、2015年には文学部に東アジア研究専攻課程が設けられ、多くの学生が日本語と日本文化を学んでいる。本学部とも交換留学協定を結んでおり、毎年2名の本学部交換留学生在が同大学文学部で学び、8月には国際ナショナル・コース主催のサマーコースに多くの学生が参加している。

カルメン・フェルナンデス・フンカル先生はサラマンカ大学前副総長であり、現在は文学部スペイン語学科主任として大学を支えながら、社会言語学者、外国人に対するスペイン語教育の研究者としてスペイン内外で活躍されている。創立800周年を迎える2018年には、新たに創設される国際スペイン語研究センターの所長に就任される予定である。

今回は本学部でスペイン語を学ぶ学生の関心が高いテーマを専門の社会言語学、スペイン語学の領域から選択され、5回に亘って講義を行った。学生も熱心に講演に臨み、講演後には先生への質問が数多く寄せられた。本学部交換留学生在が学ぶ文学部のスペイン語教育の責任者として、また国際スペイン語教育センターの所長として本学部のスペイン語教育への協力を申し出られ、サラマンカ大学との国際交流の発展がさらに期待される来校となった。

日 付	時限	講 義 内 容	対 象
平成29年6月9日(金)	1	スペイン語と他言語の共存Ⅰ	政策・教養
平成29年6月9日(金)	2	スペイン語と他言語の共存Ⅱ	政策・教養
平成29年6月13日(火)	3	スペイン語における人名について	政策・教養
平成29年6月15日(木)	1	スペイン語における語彙の多様性について	政策・教養
平成29年6月16日(金)	1	スペイン語における非言語的コミュニケーションについて	政策・教養



渡邊学部長、フンカル准教授、角田教授



授業風景Ⅰ



授業風景Ⅱ

2018

COLLEGE OF INTERNATIONAL RELATIONS NIHON UNIVERSITY



日本大学国際関係学部 国際交流委員会